

児童福祉司（基礎）Ⅱ



※今年度から研修名を変更しています。

児童福祉司（1～2年目）は児童福祉司（基礎）に、
児童福祉司（3～4年目）は児童福祉司（応用）としました。
経験年数の長い方も、科目内容を参考に研修にご参加ください。

日程

第1回 6月6日(木)、10日(月)【2日間】

第2回 6月28日(金)、7月2日(火)【2日間】

対象

子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員
【定員60名】

ねらい

児童福祉司として求められる基礎的な知識・スキルを身につけ、調査・社会診断に基づき、子どもと家庭における課題を把握するとともに、的確なアセスメントに基づく相談援助・対応等を行うことができる基礎的能力の向上を図る。

場所

特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4 東京区政会館別館）

（問合せ先）特別区職員研修所 教務第2課 児童相談研修係

電話 03-6261-1313

※研修カリキュラムは、次ページに掲載しています。

| | 日程 | 時間 | 教科目・学習内容 | 講師(敬称略) |
|-----|----------------|-----------------|--|---|
| 第1回 | 6月6日 (木曜日) | 9:00～ 12:30 | 【性的虐待の理解と対応】講義 被虐待児を適切に評価し、ケアする方法や性 加害・被害児童に対応する方法を症例を交え て学びます。 | 埼玉県中央児童相談所 常勤医師 古田 洋子 |
| | | 13:30～ 17:00 | 【アセスメント】講義・演習 生物-心理-社会モデルを基にしたアセスメン トについて、フォーマットを使用して学びま す。※事前課題(アセスメントシートの作成) があります。 | 精神科専門医・大正大学 名誉教授 近藤 直司 |
| | 6月10日 (月曜日) | 9:00～ 12:30 | 【非行少年との向き合い方】講義 非行の背景となる要因、司法制度の枠組みを 理解し、児童福祉司として非行少年との向き 合い方を学びます。 | 国際医療福祉大学院 赤坂心理・医療福祉マネ ジメント学部心理学科長 教授 橋本 和明 |
| | | 13:30～ 17:00 | 【法定対応】講義・演習 児童福祉法第28条申し立手続きの流れや一時 保護に関する司法審査について理解し、適正 な行政権限の行使に必要な知識を学びます。 | 法律事務所 たいとう 弁護士 吉川 由里 |

| | 日程 | 時間 | 教科目・学習内容 | 講師(敬称略) |
|-----|----------------|-----------------|----------------------------------|--|
| 第2回 | 6月28日 (金曜日) | 9:00～ 12:30 | 【アセスメント】講義・演習 第1回と同じ | 精神科専門医・大正大学 名誉教授 近藤 直司 |
| | | 13:30～ 17:00 | 【法定対応】講義・演習 第1回と同じ | 法律事務所 たいとう 弁護士 吉川 由里 |
| | 7月2日 (火曜日) | 9:00～ 12:30 | 【非行少年との向き合い方】講義 第1回と同じ | 国際医療福祉大学院 赤坂心理・医療福祉マネ ジメント学部心理学科長 教授 橋本 和明 |
| | | 13:30～ 17:00 | 【性的虐待の理解と対応】講義 第1回と同じ | 神奈川県立こども医療セ ンター総合診療科 NPO 法人子ども支援センター つなぐ 代表理事 田上幸治 |

